

## 平成 1 0 年度試験研究成果

区分	指導	題名	県北地域におけるスプレ - ギクの長期継続出荷作型			
[要約] 県北地域においてハウス 2 回転利用方式を組み合わせることで、7 月から 1 2 月まで長期に継続出荷することが可能であると実証した。						
キ - ワ - ド	スプレ - ギク	ハウス 2 回転利用	長期継続出荷	県北農業研究所 産地育成研究室		

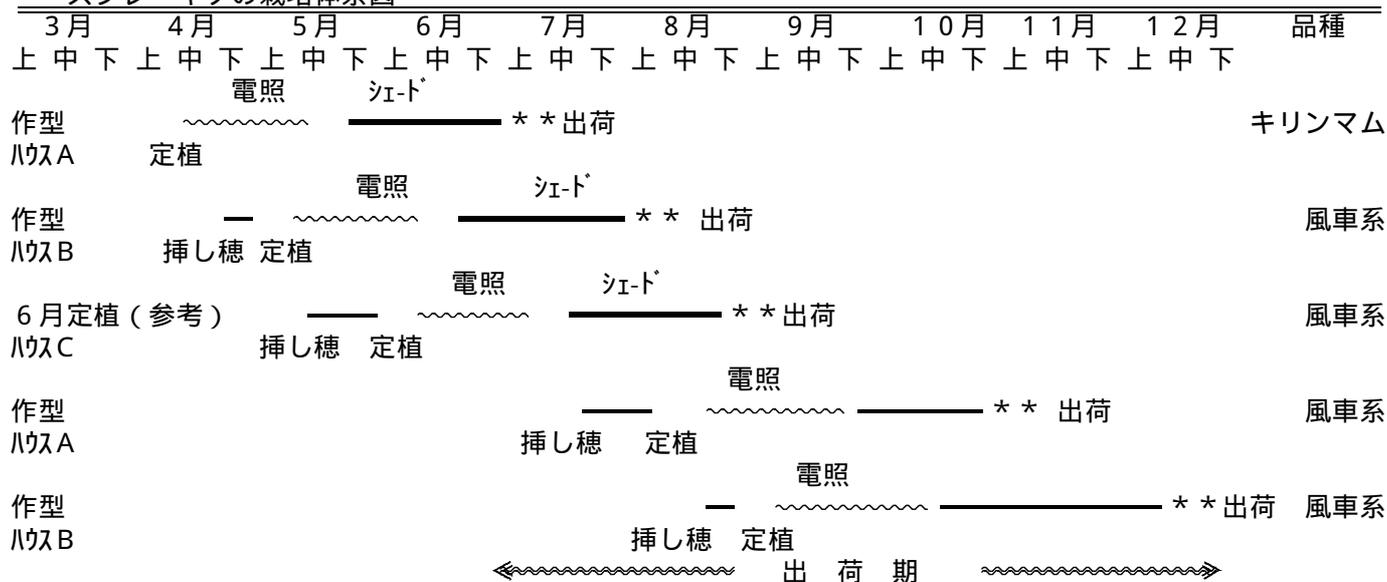
### 1. 背景

農業生産に制約条件の多い中山間地域の活性化を図るため、地域の立地特性を活用する現地実証的研究を行い、産地育成のための「花と野菜の郷づくり産地育成事業」を実施した。県北地域の夏期冷涼な気候により、スプレ - ギクの花色が鮮明となり品質の良いものが生産される。そのため市場評価も高く当地域のスプレ - ギク栽培は増加の傾向にある。これまで畑地かんがい地区である九戸村において、スプレ - ギクの省力栽培法を検討してきたが、今回ハウス 2 回転利用方式を組み合わせることによりスプレ - ギクの出荷が7月上旬から 1 2 月中旬まで継続的に行うことが可能であると実証した。

### 2. 技術の内容

- (1) 秋ギク型スプレ - ギクを4月上旬に定植することで7月上旬に収穫できる(作型 )。
- (2) 同一のハウスに同じく8月中旬に定植することで、11月上旬に収穫できる(作型 )ことからハウス 2 回転利用が可能となる。
- (3) 同様に5月上旬に定植することで8月上旬に収穫でき(作型 )引き続き8月下旬に定植することで12月中旬に収穫できる(作型 )(ハウス 2 回転利用)
- (4) 作型 ~ 作型 に6月定植作型等を組み合わせることで、7月から12月までの継続出荷が可能となる。
- (5) 4月上旬定植の作型 では購入苗の利用が効率的であったが、5月定植以降の作型では自家養成苗の利用が可能である。

#### スプレ - ギクの栽培体系図



### 3. 指導上の留意事項

- (1) 4月上旬定植となる作型 は当試験栽培規模では親株養成にかかる暖房費が高くなるため購入苗を利用したが、栽培規模が大きくなった場合は自家養成苗の利用も可能になる。
- (2) 品種は開花週数の短いものを導入することで栽培期間が短縮でき、ハウスの利用効率があがる。
- (3) 夏期に出荷が見込まれる作型では、日中の温度較差が大きい地域であるため花色が鮮明になることから風車系品種の品質が向上する。
- (4) 12月中旬に出荷が見込まれる作型 については、花芽が分化肥大する期間特に適温を確保する必要があるが、暖房費がかかるため導入の際は経済性を考慮する。

### 4. 技術の適応地帯

県北部地域

### 5. 当該事項にかかる試験研究課題

野菜 3 - 2 - (4) - ア 県北中山間地における園芸品目の省力高品質技術の確立(九戸村)  
(ア) 花きの省力、高品質生産技術と省力花き品目の開発・実証

### 6. 参考文献・資料

岩手県園芸試験場高冷地開発センタ - 平成 8 年度試験成績概要  
岩手県農業研究センタ - 県北農業研究所平成 9 年度試験成績概要

7. 試験成績

表1 各作型の栽培体系

作型	品種名	挿し穂	定植日	摘心	電照	整枝	シード	収穫	補助暖房	到花日数
作型	ロイヤル・ウイング	-	H9. 4.12	4.18	4.18~5.21	5.15	5.21~6.30	7.07~7.20	4.12~5.23	47(日)
	ロズクイン	-	H9. 4.12	4.18	4.18~5.21	5.17	5.21~6.30	7.07~7.20	4.12~5.23	47
作型	夢風車	H 9. 4.15	5.08	5.10	5.10~6.14	6.09	6.14~7.31	8.08~8.21	5.08~5.23	55
	夢風車	H10.4.14	5.03	5.10	5.10~6.17	6.10	6.17~8.01	8.01~8.11	5.03~5.23	45
	巴風車	H10.4.14	5.03	5.10	5.10~6.17	6.10	6.17~8.01	8.01~8.10	5.03~5.23	45
作型	夢風車	H 9.7.20	8.10	8.21	8.10~9.20	9.20	-	11.06~11.09	9.20~11.09	47
	巴風車	H 9.7.17	8.07	8.20	8.07~9.20	9.20	-	11.06~11.11	9.20~11.11	47
作型	夢風車	H 9.8.15	8.31	9.08	8.31~10.08	10.08	-	12.18~12.23	10.05~12.23	71
	巴風車	H 9.8.14	8.31	9.09	8.31~10.08	10.08	-	12.18~12.23	10.05~12.23	71
6月 定植	夢風車	H10.5.11	6.02	6.07	6.07~7.10	7.05	7.10~8.26	8.26~9.05	-	47
	巴風車	H10.5.11	6.02	6.07	6.07~7.10	7.05	7.10~8.26	8.26~8.29	-	47

- 1)ハウス規模：栽培用ハウス60坪×3棟、親株養成用ハウス30坪1棟  
 2)栽植本数は、床幅180cm・通路75cm、条間・株間15cm、中抜き6条植の22,222本/10aである

表2 品種特性

品種名	開花週数	花色	発売元	その他
ロイヤル・ウイング	7.0	ピンク	ミヨシ	キリンマム
ロズクイン	7.0	〃	〃	〃
夢風車	8.0	さじ弁・ピンク	精興園	風車系
巴風車	7.0	〃	〃	〃

表3 作型別出荷量・出荷額等

作型	年次	品種名	出荷本数 (本/a)	規格別収量割合(%)				出荷額 (千円/a)	平均単価 (円/本)	出荷期 月・日~月・日
				A2L	AL	AM	その他			
作型	H 9	ロイヤル・ウイング	5147	69.9	30.1	0.0	0.0	243.0	47.2	7.07~7.19
	H 9	ロズクイン	5027	63.7	31.5	4.8	0.0	242.3	48.2	7.08~7.17
作型	H 9	夢風車	2800	100.0	0.0	0.0	0.0	202.7	72.4	8.07~8.21
	H10	夢風車	4800	37.5	16.7	6.7	39.1	365.3	76.1	8.04~8.21
		巴風車	4160	65.2	24.0	0.0	10.3	322.3	77.5	8.02~8.11
作型	H 9	夢風車	2310	0.0	8.7	43.7	47.6	59.8	25.9	11.06~11.09
	H 9	巴風車	2360	0.0	44.5	42.0	13.4	71.0	30.1	11.06~11.11
作型	H 9	夢風車	3320	36.1	24.1	39.8	0.0	174.0	52.4	12.18~12.23
	H 9	巴風車	2387	89.4	10.6	0.0	0.0	172.3	72.2	12.08~12.23
6月 定植	H10	夢風車	5600	25.0	14.3	17.1	43.6	278.8	49.8	8.27~9.06
	H10	巴風車	4620	51.9	21.6	24.2	2.3	253.2	54.8	8.27~8.30

(参考)平成9年度スプレ-ギク販売実績からの所得の試算 (各2a)

項目	作型 ロイヤル・ウイング	作型 夢風車	作型 夢風車	作型 夢風車	1) 種苗費
粗収益 (円)	485,830	608,160	239,316	289,929	@ 24円
単価 (円)	47.2	72.4	25.9	52.4	@ 10.2円
出荷本数 (本)	10,293	8,400	9,240	5,533	@ 5.9円
費用					@ 5.9円
種苗 (円)	106,656	44,440	26,200	26,200	労賃は含まない
肥料 (円)	4,525	4,525	4,525	4,525	2) ハウス経費は施設導入
農薬 (円)	8,000	9,600	9,600	4,800	時の費用を8年償還
照明 (円)	3,300	3,500	4,100	5,400	として試算した。
暖房 (円)	35,000	15,000	75,000	105,000	3) 作型、は2作目の
諸材料 (円)	7,600	7,600	7,600	7,600	ため償還なしとした。
水利費 (円)	400	400	400	400	4) 流通経費
ハウス経費 (円)	112,574	112,574	0	0	運賃・資材費等
流通経費 (円)	126,189	141,783	84,013	84,755	536円/c s
所得 (円)	81,586	268,738	27,878	65,556	手数料 14.5%